

ヤマザキプレジジョン

現状打破! その先に見据えるもの

～経営指針の原点～ 現在をみつめ、過去を振り返り、未来を描く



ヤマザキ カツヒロ
報告者 **山崎 勝弘**さん

ヤマザキプレジジョン株式会社 代表取締役
茨城県中小企業家同友会 水戸支部

プロフィール

1960年、常陸大宮市(旧大宮町)生まれ。緑岡高校卒業後、東京経済大学入学。卒業後さらに日本工学院専門学校に入学し情報処理を学ぶ。卒業後、日立市の会社で設計開発に従事。1987年(有)山崎精器製作所入社。1992年、社名をヤマザキプレジジョン(株)に変更。1997年代表取締役就任。現在に至る。2013年、同友会入会。2015年から2年間、経営指針委員会委員長を務める。
趣味：美術鑑賞、映画鑑賞

卓越した精密加工技術を武器に業績を伸ばしてきたヤマザキプレジジョン。しかし近年は激変する社会構造の中、海外へどんどん仕事が流出し業績は悪化するばかり。様々な手を打つも小手先の改善では通じず悪戦苦闘の日々を過ごす毎日。そんな状況のなか、5年前山崎さんは【経営指針セミナー】を受講しました。以来、経営指針作りに感銘を受け、県の経営指針委員長として茨城同友会の経営指針運動の普及に貢献されてきました。そんな山崎さんですが、「実はまだまだ自社では運用できていないんです」と、その実情を正直に打ち明けます。業界の実情や自社の課題は判っている、明確なビジョンもある、計画も立てた。しかし、日々直面する諸問題の対応に追われ、本当にやらなければならない事から目をそらしている。大きな決断をくたせず先送りにしてしまっている。そう山崎さんは自己を評価し、悩みを語ります。

それは、どんな経営者の中にも潜む企業を停滞させる悪魔のマインド。あなたは、できない理由、やらない理由をあげては問題を先送りにしていませんか？

「これでいいのか俺の会社！」今回の日立支部例会では、我々中小企業経営者が苦しい現状を打破していくために何が大切なのか？山崎さんの報告・決意から、真剣に学び、語り合い参加者全員が現状打破のはじめの一歩を踏み出せる例会にしたいと思います！是非ご参加ください。

■ 日時 **9月5日(水)**
18:00～21:00 (定刻スタートします!)

■ 場所 **多賀市民プラザ**
日立市千石町2-4-20

■ 懇親会 **とんかつ とん**
日立市鮎川町2-2-3 電話0294 33 3823

主催 茨城県中小企業家同友会日立支部 TEL029-243-8230

■ 例会(無料)に 出席します ・ 欠席します

■ 懇親会(5000円)に 参加します ・ 不参加です

お名前 _____ 会社名 _____ お役職 _____

このまま同友会事務局 FAX029-243-7225までFAX下さい。